

令和7年度 基本方針

課名	建設課	
職・作成者	課長 土田正樹	課長補佐 内山健二

1. 本年度の目標

1. 暮らしの安心・安全確保に向けた社会基盤整備の推進
2. 冬期間の持続可能な除雪体制の確保と消雪施設の適正な管理、運営
3. 市民ぐるみの緑花活動や多様な公園施設を活かした花と緑のまちづくり
4. 自ら考え行動できる職員の育成

2. 目標達成の課題

1. 安心・安全な交通を確保するための道路整備、浸水被害の低減に向けた河川や排水路の改修などを進める必要がある。
2. 除雪体制を維持するための除雪機械やオペレーターの確保と運用の効率化、消雪施設の適正な更新・修繕と持続可能な消雪組合の運営に向けた取り組みが必要である。
3. 市民ぐるみの緑花活動を持続させる方策の検討、多様な公園施設の特徴を活かしたメリハリのある管理運営が必要である。また、イングリッシュガーデンは提供サービスの質を維持しながら持続可能な運営方法を模索する必要がある。
4. 個々の職員が、何のための業務か目的・目標をよく理解し、遂行することが重要である

3. 重点施策

1. ①通学路などの歩道・歩行空間の整備の推進。狹隘道路の拡幅や見通し、屈曲部の改善を図る。
②老朽化した大平川の断面改修事業を進める。
2. ①除雪体制の状況を業者から聞き取るなど実態の把握に努め、今後の除雪機械やオペレーター確保の方策を検討する。また、降雪深自動観測システムを有効利用した出動基準の見直しや除雪エリアの細分化など、効率的な体制運用を図る。
②消雪施設が長寿命化計画に基づき適正に更新・修繕が進められるよう、必要に応じて計画の見直しなどを行う。また、消雪組合が持続的に運営できるための方策を引き続き検討する。
3. ①快適空間づくり事業の緑花活動や公共施設への花苗配布事業などが今後も持続できるよう、市民の意見を聞くなどして作業や事務の効率化を図る。また、イベントや植栽会などで市民の緑花意識への啓発活動を行う。
②公園管理包括委託を有効活用するなど、各公園施設の特徴を活かしたメリハリのある管理運営に努め、将来にわたって子ども達が安心して屋外で遊べる環境を整えていく。
③イングリッシュガーデンの直営事業の検証をもとに持続可能な管理体制への移行を進めながら、運営財源を確保する方策など、今後も効率運営のありかたを検討していく。また、MEG CAFÉ 511についても活性化を意識した次期指定管理者との契約条件などを整理検討する。
4. 自分の役割を認識し、業務に対して自発的に考え、主体的に取り組む職員を育成する。

※ 記載は簡潔にお願いします。